

将来 に精進

出来事回顧

2010年の事業展望

産業集積を引き続き設置

グリーンエネルギー産業集積を設置

原油価格の高騰並びに再生エネルギー政策推進の下、南科管理局は積極的に発展潜在力のあるグリーンエネルギー産業を導入し、同時に科学技術コンサルタントの協力及び経済部、高雄県政府の共同提携の下で、積極的にグリーンエネルギー産業集積を設置します。南科グリーンエネルギー産業の発展は、主に太陽エネルギー電池産業及びLED産業をメインにして、その発展戦略は以下の通りです。太陽エネルギー産業チェーンの構築、LED関連産業の結集を誘致、原子力エネルギー研究所に協力する高雄園区高集光太陽光発電ハイテク検証並びに発展センターを設置します。

医療器材産業集積を設置

南科管理局は2010年も引き続き「南部バイオテクノロジー医療器材産業集積発展計画」を推進し、高雄園区に医療器材産業集積を設置します。完成後の3年で100億元の年間生産高、レベルアップ促成、業態転換或いは新規工場設置業者50社(そのうち15社は園区入居済み)、投資予定金額50億元を創造します。また、国内医療器材基礎專業人材200名並びに高級専業人材25名を育成し、直接就業人数4,000人、間接就業神通6,000の就業機会を創造します。

工商サービス業を導入

バイオテクノロジー医療器材産業及びグリーンエネルギー産業が南科の新興産業集積になることに鑑み、工商サービスの品質を向上させる為、南科管理局は積極的に検査業、医療器材消毒及び商標特許等の工商サービス業者を訪問し、2010年には5社の関連工商サービス業が入居する予定です。





賑やかで非凡な南科公共芸術祭前夜祭(2010.1.30)

「ロハス永続、グリーン園区」グリーン建築宣伝指導会記念撮影(2009.3.24)

グリーン園区の永続推進

グリーン園区の三大目標

2010年には園区の生態景観、環境保護及びグリーン建築を作り出します。生態景観面ではグリーン交通による省エネとCO₂削減を推進し、自転車及びシャトルバス・システム(2010年1月にすでに開通)を発展させます。また光害防止及び洪水調節池、生態保護区、考古遺跡保存等の作業も含みます。環境保護面では、廃棄物減量・処置、汚水納管・処理、汚染物総量管理、毒性化学品運用管理及び園区の用水回収率向上に重きを置きます。グリーン建築面では、グリーンエネルギーの発展、宣伝指導及びグリーン建築訪問活動を継続させ、ウェブサイトも設置して普及を図ります。また、EEWH-EC(Eco-Community)生態コミュニティ認証及び「グリーン工場連盟」組織に参加し、EEWH-EFグリーン工場評価標準を発表します。

台南園区自転車道のレベルアップ工事

台南園区の現有自転車道の快適性及び使用率を向上させる為、南科管理局は2010年に通勤網の自転車道レベルアップ工事を行う予定です。主な内容は、車道の木陰を増加、自転車道専用交通標識を増設、現有舗装面の収縮目地改善及び解説パネル等で、完成後には使用者に更に快適なサイクリング空間を提供できます。また、園区内の各作業エリア、生活エリア並びに休憩エリアを連結し、公共芸術に配することで、園区を科学技術と人文を兼ね備えた優美な環境にします。

芸術文化の精彩を創設

南科管理局は2010年1月30日より4月24日までの3ヶ月「南科装置芸術祭」を開催し、国内科学園区で初の芸術活動になりました。活動内容には芸術団体の紙風車劇団による開幕パフォーマンスが含まれ、20名の芸術家を招請して、台南園区内の南科管理局前広場、宿舎エリア、開放空間エリア、洪水調節池及び主要交差点、主要道路入り口曲がり角等5大区域に20件の作品を制作設置し、民衆も活動参与に招待して、全体の芸術内包を向上させました。